

定例記者会見資料



公立大学法人
島根県立大学

○日 時	平成24年1月11日(水) 13時30分～
○会 場	島根県立大学 本部棟2階 特別応接室
○会見者	本田雄一 理事長・学長
○会見項目	【浜田キャンパス】 ・フレッシュマン・フィールドセミナー合同成果発表会について……………【資料1】 ・「平成23年度 市民研究員研究発表会」の開催について……………【資料2】 ・島根県立大学産業コンテスト MAKE DREAM 2011 最終プレゼン発表会の開催について……………【資料3】 ・優秀卒業研究発表会について……………【資料4】 ・内閣府青年海外派遣事業報告会について……………【資料5】
○資料提供 項目	【松江キャンパス】 ・一般選抜入試について……………【資料6】 【出雲キャンパス】 ・平成23年度島根県がん相談員等 地区研修会（東部研修会）の開催について……………【資料7】 ・平成23年度がん市民講演会 「ご存知ですか？がんのピアサポート」の開催について……………【資料8】
○行事予定	

※会見及び資料提供に関する問い合わせは、資料に記載されている担当者あてにお願いします。

なお、行事予定の問い合わせは、以下のとおり、お願いします。

浜田キャンパス 総務課 TEL 0855-24-2200

松江キャンパス 管理課 TEL 0852-26-5525

出雲キャンパス 管理課 TEL 0853-20-0200



マスコットキャラクター「オロリン」です。

平成24年1月11日
担当：島根県立大学浜田キャンパス
交流研究課（地域連携推進室）河部
電話0855-24-2396

島根県立大学「フレッシュマン・フィールド・セミナー 合同成果発表会」の開催について

島根県立大学総合政策学部では、文部科学省 平成22年度「大学生の就業力育成支援事業（略称：就業力GP）」に、「学修と就業の一貫性を構築するキャリア教育」（副題：初年次から始める、主体性を持って就業できる学生の養成プログラム）が採択され、平成23年度より本格的に取り組みを進めています。

このたびのプログラムの中で、平成23年10月より始まりました秋学期におきまして、「フレッシュマン・フィールド・セミナー」を開講し、初年次全学生（244名）がキャンパスを飛び出し、クラスごとに地域の「現場（フィールド）」へ出向いて、聞き取り調査・見学等をおこなうフィールド学習を実施しています。初年次の段階から社会に触れ、地域の職業人とも接することを通じて、自らの学習目的を明確化し、主体的に将来像を描く力をつけさせることを主な目的としています。

学生たちは、フィールド学習の成果のとりまとめに取り組んでいるところですが、このセミナーの最終プロセスである「合同成果発表会」を、下記のとおり開催させていただきます。本発表会を通じて、学生たちは情報整理能力、チームワーク力、プレゼンテーション能力等を身につけると同時に、各現場において聞き取り調査等での協力者はもとより、広く地域住民に対して、学生たちが課題の発見・解決策の提案、およびこれらについて意見交換等も行う、貴重な機会ともなります。

記

- 日 時：平成24年1月26日（木） 午後
- 場 所：島根県立大学浜田キャンパス 講堂
- 主 催：島根県立大学総合政策学部
- 発表方法：ポスターセッション形式
クラスごとにブースを設置し、全クラスが一斉に各ブース内でプレゼンテーションをおこなう。参加者は自由に各ブースをまわる。
- 参加対象：どなたでも参加可能
（フィールド対応地域協力者、本学学生・教員には事前に案内）
- 申込み等：事前申込、入場料ともに不要
- 発表者：フレッシュマン・フィールド・セミナー 17クラス

「フレッシュマン・フィールド・セミナー 合同成果発表会」開催案

- 日時：平成24年1月26日（木） 午後
- 会場：島根県立大学 浜田キャンパス 講堂

【次第】

◎司会挨拶

◎学長挨拶：本田学長より、開会にあたってのご挨拶

◎本会の実施要領説明

◎発表会開始

- ・初年次受講生は、各クラスのブースに移動し、適宜プレゼンテーションを開始。
- ・来場者は、自由に興味・関心のあるブースに足を運び、プレゼンテーションを受ける。時には来場者との質疑応答も可能。

◎発表会終了

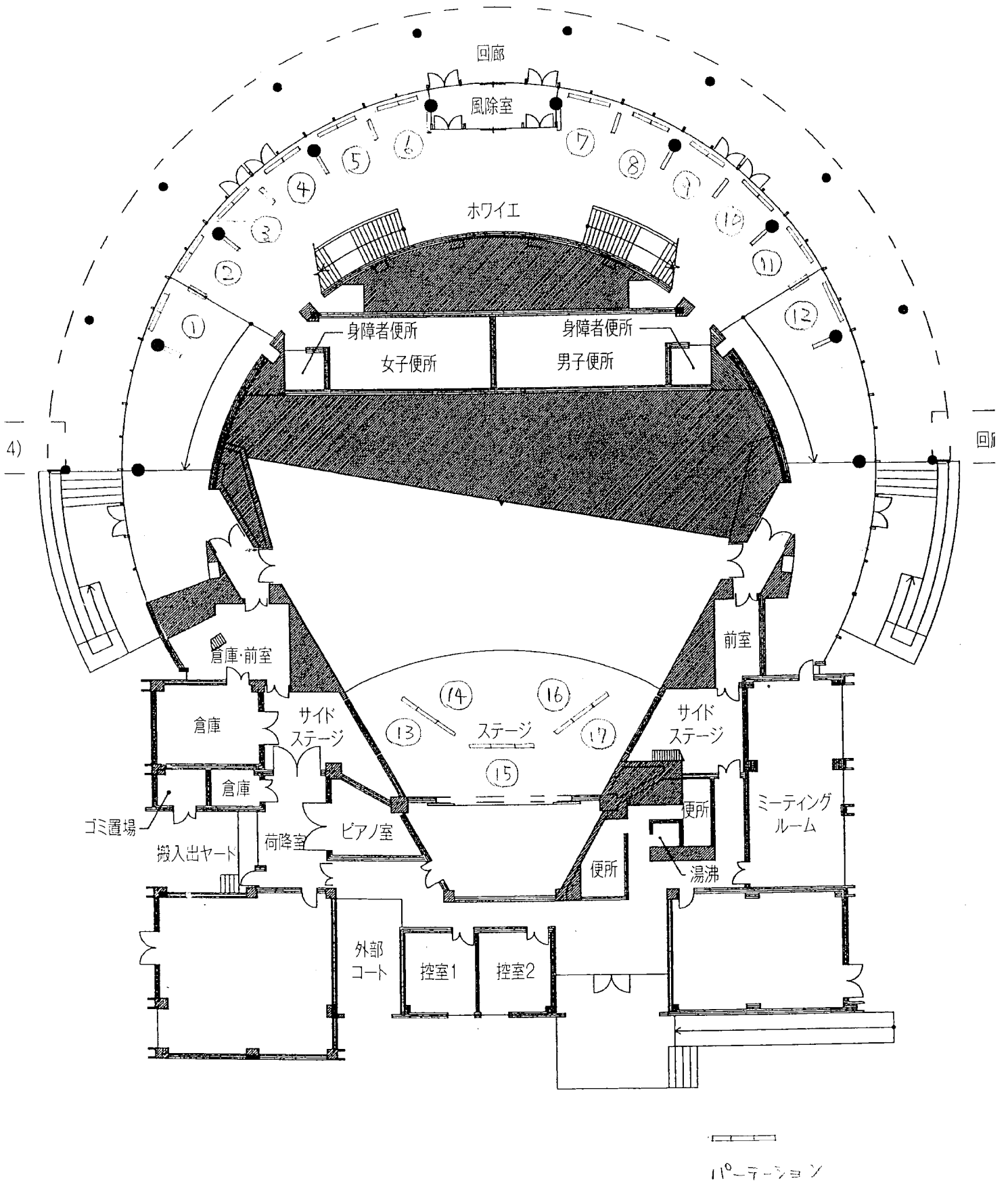
- ・各ブースにて、クラスごとに本日のまとめをおこない、片づけ終了次第、閉会し解散。

※発表会自体の他にも、ポスター展示のみの時間帯を設定することも検討中。

【実施要領】

◎基本はポスターセッション形式

- ・パーテーションを使用して、クラスごとにブースを設置。
※クラスは17クラスあるが、複数クラスが合同で、同一のフィールドを選定している場合もあり、ブースも一つにまとめるかどうか、現時点では検討中のため、ブース数は未定。
- ・1クラスの人数は、14～15名。
- ・模造紙等を使用して手書きの、あるいはパワーポイント等で作成し、大型プリンターでデータ出力したA1サイズの紙をパーテーションに貼って、プレゼンテーションをおこなう。
- ・紙に加えてノートパソコンを使い、パワーポイント等での補足説明や、映像でのプレゼンテーションも可能。
- ・さらには、たとえばパワーポイントのハンドアウト（プリントアウトした紙資料）を使用することも可能。
- ・各クラスの中をいくつかの班に分け、順番にプレゼンテーション班を交代させ、プレゼンテーション班以外の学生は、来場者同様に各自関心のあるブースに足を運ぶ。
- ・来場者には、評価シート（アンケート）に記入していただき、発表会の成果評価をしていただく。



講堂 1階平面図

平成23年度「フレッシュマン・フィールド・セミナー」一覧

	概 要	系						フィールド
		行政	地方自治	経済・経営	中山間地域	地域と国際	文化・伝統	
1	地方議員の仕事を通じて地方政治を学ぶ。		◎					・ 浜田市議会 ・ 浜田市議会議員
2	地域と国際を結ぶ「港」の役割について。浜田の漁港的役割を除いた、「商港的機能・役割」と「海の治安維持」に焦点を当てる。					◎		・ 浜田税関支署 ・ 浜田海上保安部 ・ 浜田港振興会
3	地域に生きる人々の生活と文化そして自然を中心とした観光資源を調査する。	○					◎	・ 石見銀山 ・ 石見神楽社中（浜田市内） ・ しまね海洋館アクアス
4	グラントワ及び石見神楽の現状を調査し、現在いろいろととられている施策を考え、課題を発見し、さらにこれらをより活性化させるための振興策を提案する。	◎					○	・ 浜田市観光振興課 ・ 石見神楽社中（浜田市内） ・ グラントワ〈島根県芸術文化センター〉
5	浜田市の水産業を考える。	○		◎				・ 浜田市水産課 ・ 漁業協同組合 J F しまね浜田支所 ・ 信港商店(有)（水産加工業） ・ しまねお魚センター
6	江津市の文化的地域資源を核とした「地域づくり」について学ぶ。特に石州瓦による「街並み景観」と、柿本人麻呂を核とした「万葉」の2つのキーワードに注目。	○					◎	・ 江津市都市計画課 ・ 瓦製造工場（江津市内） ・ 江津本町 ・ 万葉の歌碑巡り（江津市観光ボランティアガイドの会）
7	農山村地域の現状と課題を学ぶ。				◎			・ 浜田市金城町小国地区
8	浜田の人々は何を生業として生きてきたのかを中心に考える。	○					◎	・ 浜田市内行政、教育、郷土史各関係者
9	政治とメディアとの関係について考える。	○	○	○				・ 山陰中央新報西部本社 ・ 石見ケーブルビジョン ・ NHK松江放送局
10	津和野町の歴史的文化財を活用した観光業の現状を調査し、課題を発見し、町の観光業をさらに活性化させるための振興策を提案する。	○					◎	・ 津和野町
11	鳥取県境港市の発展から、地域政策や観光について考える。	◎		○				・ 境港市役所貿易観光課 ・ 境港市水木しげるロード ・ 浜田市紺屋町商店街
12	島根県内でもっとも高齢化の進んだ町のひとつである川本町のいくつかの集落をフィールドとして、経済学および経営学からの視点から、主要農産物の流通経路を解明するとともに、商品の付加価値を高める工夫やその可能性について探求する。			◎	○			・ 川本町三原地区 ・ 道の駅（インフォメーションセンターかわもと）
13	2001年に実現した JR 山陰本線高速化事業の詳細・社会的背景について調査する。	◎		○				・ JR西日本（益田駅） ・ 島根県交通対策課
14	中小企業の事業展開を調査する。			◎				・ Mランド〈益田ドライビングスクール〉
15	福祉の社会学。現代社会における高齢者福祉・障害者福祉の問題を、現場の優れた取り組みから理解し、ありうべき社会を構想していく。	○		○				・ ことぶき園（出雲市） ・ 自立生活センター・松江

※授業の進行の過程において、内容を一部変更する場合があります。

平成 24 年 1 月 11 日
島根県立大学浜田キャンパス
事務局交流研究課 佐草
TEL (0855) 24・2201

「平成 23 年度 市民研究員研究発表会」の開催について

北東アジア地域研究センターでは、北東アジア地域研究センター市民研究員（＊）が自らの興味・関心に基づき、自主的に研究活動をされてきた成果の発表会を下記のとおり開催します。

従来定例研究会として関係者のみで開催しておりましたが、昨年から広く一般の方にも公開しておりますので、興味のある方にご来場いただき、本学北東アジア地域研究センター市民研究員の活動の一端に触れていただきたいと思います。

記

1. 日 時 平成 24 年 1 月 28 日（土） 13：30～17：00
（当日は寒くなることが予想されます。暖かい格好でお越しください。）
2. 場 所 島根県立大学交流センター コンベンションホール
3. 内 容（予定）
 - ・田中 文也 市民研究員
「縄文海進の総合調査研究報告
～2011年古代史サミットの成功と1年間のまとめ～」
 - ・豊島 秀明 市民研究員
（グループリサーチサロン『北東アジア地域の歴史と文化』の研究報告）
「出雲神話 ～スサノオ誕生から根の国までについて」
 - ・岡崎 秀紀 市民研究員
「明治前期のドイツ人の大山登山記録について
～外国人初登頂は地質学のナウマン～」
 - ・岩崎 瑞生 島根県立浜田高等学校 歴史・社研部代表
（阿部 志朗 市民研究員）
「『震災紀年之碑』と浜田地震」
 - ・阿部 志朗 市民研究員
「『石見国商工便覧』にみる近代石見地方の商工業について」

＊北東アジア地域研究センター市民研究員とは？

本学の北東アジア地域研究センター（NEARセンター）の研究活動に広く一般市民の参加を求め、地域の研究者や有識者との連携を強化することにより、NEARセンターの研究活動の活性化並びに大学院教育の充実を図ることを目的として、平成18年度から、創設したもので、全国的にも例のないユニークな制度です。

記者発表資料：平成 24 年 1 月 11 日

担当：浜田キャンパス

総合政策学部 講師 久保田 典男

電話 0855-24-2200 (代)

島根県立大学産業コンテスト MAKE DREAM 2011

最終プレゼン発表会の開催について

この度、島根県立大学の学生が、学生ならではの新たな視点で浜田の地域資源を捉え直し、地域資源を活用したビジネスプランを発表する産業コンテスト「MAKE DREAM 2011」の最終プレゼン発表会を開催することとなりました。

このコンテストは学生に自らのアイデアを発表する場を与えるとともに、地域の企業や行政担当者等に地域活性化のヒントを提供することを目的としています。詳細は以下の通りです。

【開催日時】平成 24 年 1 月 20 日（金）15 時～

【開催場所】島根県立大学 交流センター コンベンションホール

【主催】石央商工会

【共催】島根県立大学

【協力】島根県商工会連合会、日本政策金融公庫、浜田市、浜田商工会議所

【発表者】島根県立大学生 6 名

(18 名の応募者から書類選考による 1 次審査を経て選出)

【参加方法】公開発表形式のため誰でも参加可能（参加費は無料）

【添付資料】MAKE DREAM 2011 概要（別紙 1）

最終プレゼン発表会進出者と発表テーマ（別紙 2）

最終プレゼン発表会審査員（別紙 3）

島根県立大学産業コンテスト

MAKE DREAM 2011

～ぼくの夢が街を活かす。私の夢が街で生きる。～

■主催 石央商工会

■共催 島根県立大学

■後援 島根県商工会連合会、日本政策金融公庫、浜田市、浜田商工会議所（五十音順）

■目的

浜田市には、魅力ある地域資源（※）がたくさんあります。知られていない地域資源も少なくありません。

浜田に生活し豊かな創造性を有する島根県立大学の学生が、新たな視点で浜田の地域資源を捉え直し、地域資源を活用した新たなビジネスプランを発表する『MAKE DREAM 2011』を実施し、「今」あるものを大切に「これから」の時代に合った新産業や新事業創出を提案します。

島根県立大学の学生に自らのアイデアを発表する場を与えるとともに、地域の企業に企業発展のヒントを提供し地域活性化を目指します。

※地域資源とは、その地域にとって強みとなるものを幅広く指します。

■対象者

島根県立大学生（浜田キャンパス）

（応募は原則個人、グループ申請の場合は2名1組による応募まで可）

■ビジネスプランのテーマ

浜田の地域資源（※）を活用したビジネスプランで、以下のいずれかに該当するもの。

- (1) 自ら考案したもの
- (2) 既存の事業にオリジナル性を加えたもの

書類審査を含め審査については、独創性、市場性・採算性、熱意、実現可能性、知識・能力、計画性、地域貢献性等について総合的に評価します。

なお、審査の内容に関するお問合せには一切お答えできません。

■応募手続き

応募申込書を添付ファイルの形式で以下のメールアドレス宛に提出してください。

提出先：n-kubota@u-shimane.ac.jp（島根県立大学 久保田研究室）

■提出期限

平成 23 年 12 月 20 日（火）17 時必着（メールにて送信）

■賞品

最優秀賞 1 名（賞状及び 5 万程度の賞品を贈呈します）

優秀賞 2 名（賞状及び 2 万程度の賞品を贈呈します）

■スケジュール

● 応募期間

平成 23 年 11 月 21 日（月）～平成 23 年 12 月 20 日（火）17 時必着

● 1 次審査（書類選考）

平成 23 年 12 月 21 日（水）～平成 23 年 12 月 27 日（火）

開催者側により書類審査を実施し、応募総数から 5 件程度に絞り込みます。

（18 件の応募に対し、6 件に絞り込み）

● 最終プレゼン発表会

日時：平成 24 年 1 月 20 日（金）午後 15 時～18 時頃

場所：島根県立大学 交流センター コンベンションホール

公開発表会形式にて開催します。（どなたでもご来場できます。）

10 分間のプレゼンテーションと 5 分間程度の質疑応答を行い、審査会開催後、各賞受賞者を決定します。

プレゼンテーションではパワーポイントの使用も可能です。

（最終プレゼン発表会の発表者及び発表テーマは別紙 2 参照）

■審査員

主催、共催、後援団体・機関から 1 名ずつ選出

（最終プレゼン発表会の審査員の詳細は別紙 3 参照）

島根県立大学産業コンテスト

MAKE DREAM 2011

最終プレゼン発表会進出者と発表テーマ

●幸野 裕香（3年）

どんどん飛んでけ！！「どんちっち号」！！！！

●新宮 央江・奥原 美穂（3年）

浜 Madam ネット～主婦のネットワークを活かした浜田の食品関連企業の
首都圏への販路開拓支援～

●玉木 さくら（3年）

「はまだ・絵本」～ご当地絵本活性化事業～

●長澤 亮（3年）

浜田の海にサザエ採りに行こう♪～サザエBBQツアー～

●山田 佳奈（3年）

大人も集合 こども美術館

●吉岡 莉奈・高橋 和之（1年）

銀天街空き店舗を利用した学生スタッフによる多機能喫茶店プロジェクト

（氏名は申請者の五十音順）

島根県立大学産業コンテスト

MAKE DREAM 2011

最終プレゼン発表会審査員

●島根県商工会連合会

石見支所 支所長 葛西 章 氏

●島根県立大学

総合政策学部 講師 久保田 典男 氏

●石中央商工会

会長 藤田 教造 氏

●日本政策金融公庫

浜田支店 支店長 金子 英一郎 氏

●浜田市

産業経済部 部長 富田 晋司 氏

●浜田商工会議所

会頭 岩谷 百合雄 氏

(所属機関の五十音順)

H24年1月11日
島根県立大学浜田キャンパス
事務局交流研究課 担当者 今田
電話0855-24-2201

島根県立大学「平成23年度優秀卒業研究発表会」 の開催について

島根県立大学では、諸科学の総合を教育理念に掲げていることから、総合政策学部4年生の学生たちが総合政策学として多岐にわたる科目を学ぶ中で、自己の新たな価値観の醸成と自立心を培うため、卒業研究に取り組んでいます。

学生たちの4年間の学修成果を、学生・教職員のほか、平素より本学における教育にご支援をいただいている地域の方々にご披見するため、下記のとおり「優秀卒業研究発表会」を開催します。平成16年度から実施しており、今年度で8回目となります。

- 日 時：平成24年1月25日（水）10：45～12：30 終了予定
- 場 所：島根県立大学講義棟2階 大講義室2
- 主 催：島根県立大学優秀卒業研究発表会実施特別委員会（委員長 村井 洋 教授）
- 発表方法：スピーチ形式
- 参加対象：どなたでもご参加いただけます
- 申込み等：事前申込、入場料は不要です
- 発表者：10名程度（1月17日（火）開催の選考会議において決定）

平成 24 年 1 月 11 日
島根県立大学 浜田キャンパス
キャリア支援室 雪吹
〒697-0016 島根県浜田市野原町 2433-2
TEL : 0855-24-2202 FAX : 0855-24-2387

平成 23 年度 内閣府青年海外派遣事業帰国報告会

平成 23 年度内閣府青年海外派遣事業に参加した本学の 5 名による帰国報告会を実施する。訪問国でのプログラムを通じて得た体験や成果を様々な角度から紹介し、現地の人々との交流、驚きや発見、訪問国事情などを伝える。

内閣府の青年国際交流事業は、青年相互の理解と友好を促進するとともに、青年の国際的視野を広めて国際協調の精神を養い、次代を担うにふさわしい青少年を育成することを目的としている。本学としては、グローバル社会に対応した人材育成を目的に、積極的に派遣事業に取り組んだ。

記

日時：平成 24 年 1 月 18 日（水）15:00～16:30

場所：島根県立大学 浜田キャンパス 中講義室 4

申込締切：平成 24 年 1 月 17 日（火）

申込み方法：メール<career_all@u-shimane.ac.jp>、または お電話<0855-24-2202>でお申し込みください。

※一般参加の方は、メールに名前・連絡先電話番号を記入して下さい。

内容：

ご挨拶（15:00～15:05）：副理事長 山本 正敏

事業の紹介（15:05～15:10）：雪吹 重之（キャリア支援室）

派遣青年による帰国報告（15:10～16:20）

<国際青年育成交流事業>

- 小川 慶典（島根県立大学 総合政策学部 4 年生）

【派遣先】ラオス人民民主共和国

- 大山 紗嬉（島根県立大学 総合政策学部 3 年生）

【派遣先】ドミニカ共和国

<日本・中国青年親善交流>

- 山本 彩佳（島根県立大学 総合政策学部 3 年生）

【派遣先】中華人民共和国

<日本・韓国青年親善交流>

- 中川 里紗（島根県立大学 総合政策学部 2 年生）

【派遣先】大韓民国

- 山崎 遥（島根県立大学 総合政策学部 3 年生）

【派遣先】大韓民国

世界に羽ばたけ!

内閣府海外派遣事業帰国報告会

平成23年度内閣府海外派遣事業の帰国報告会を実施します。当事業に、島根県立大学から5名の学生が選抜されて参加しました。訪問国でのプログラムを通じて得た体験や成果を様々な角度から紹介します。現地の人々との交流、驚きや発見、訪問国事情などをお伝えします。



日時：平成24年1月18日（水）15:00～16:30

場所：島根県立大学 浜田キャンパス 中講義室4

申込み：1月17日までにメール<career_all@u-shimane.ac.jp>、
または お電話<0855-24-2202>でお申し込みください。
※メールには、お名前・連絡先電話番号を記入して下さい。

ご挨拶（15:00～15:05）：副理事長 山本 正敏

プログラム紹介（15:05～15:10）：雪吹重之（キャリア支援室）

派遣青年による帰国報告（15:10～16:20）

<国際青年育成交流事業>

小川 慶典（島根県立大学 総合政策学部 4年生）
【派遣先】ラオス人民民主共和国

大山 紗嬉（島根県立大学 総合政策学部 3年生）
【派遣先】ドミニカ共和国

<日本・中国青年親善交流>

山本 彩佳（島根県立大学 総合政策学部 3年生）
【派遣先】中華人民共和国

<日本・韓国青年親善交流>

中川 里紗（島根県立大学 総合政策学部 2年生）
【派遣先】大韓民国

山崎 遥（島根県立大学 総合政策学部 3年生）
【派遣先】大韓民国

質疑応答（16:20～16:30）

※平成24年度に実施される内閣府海外派遣（2月中に募集開始）
に興味がある人は、発表会終了後、既参加青年にご相談ください。



主催：島根県立大学（キャリア支援室）

広報協力：財団法人しまね国際センター・国際ネットワークしまね

【資料6】

平成24年1月11日 島根県立大学短期大学部 松江キャンパス 教務学生課 吾郷 TEL：0852-20-0215 FAX：0852-21-8150

平成24年度島根県立大学短期大学部一般選抜入試
健康栄養学科・保育学科・総合文化学科（Ⅰ日程、Ⅱ日程）

1 募集人員

学科	修業年限	募集定員	
		一般選抜	
健康栄養学科	2年	30名	
保育学科	2年	28名	
総合文化学科	2年	Ⅰ日程	35名
		Ⅱ日程	35名

2 出願期間

- ・ 総合文化学科（Ⅱ日程）
平成24年1月12日（木）～1月18日（水）まで（必着）
- ・ 健康栄養学科・保育学科・総合文化学科（Ⅰ日程）
平成24年1月30日（月）～2月3日（金）まで（必着）

3 試験日

- ・ 総合文化学科（Ⅱ日程）
平成24年1月28日（土）
- ・ 健康栄養学科・保育学科・総合文化学科（Ⅰ日程）
平成24年2月18日（土）、19日（日）



平成24年1月11日
島根県立大学 出雲キャンパス
看護学科 平野 文子
管理課 金築 利博
電話 0853-20-0200

平成23年度島根県がん相談員等地区研修会（東部研修会）の開催について

1. 目的

島根県東部地区におけるがん相談の現状と課題を情報共有し、グループワークを通して、がん患者と家族の身体的・心理的・生活上の苦痛を緩和するための適切な相談援助を考える。

2. 全体日程

平成24年1月21日（土） 10:00～16:00

3. 会場

島根県民会館 307 会議室
松江市殿町 158

4. 主催

島根県

島根県立大学短期大学部出雲キャンパス がん相談員研修委員会

共催

島根県がん診療ネットワーク協議会がん相談員部会

5. 内容・対象

1) 内容

- ・報告「がん拠点病院におけるがん相談の現状と課題」
- ・グループワーク（がん情報センターDVDをもとに）
「がん患者の抱える問題とその特性」
- ・話題提供と意見交換「がんとお金」

2) 対象：がん相談に携わる医療ソーシャルワーカー、看護師

6. 出席者・参加人数

参加人数：約50名

7. 参加方法

1) 参加方法

所定の申込用紙に必要事項を記入の上、FAXにて「島根県立大学短期大学部出雲キャンパス がん相談員等資質向上事業事務局」へ申し込む。

2) 参加費

無料

8. これまでの経緯や今回の特徴など

この研修会は、島根県立大学短期大学部出雲キャンパスが島根県から委託を受けた「平成23年度がん相談員等資質向上事業」の1つである、「がん相談員研修事業」の一環として行うものです。

県内の病院のがん相談に携わる医療ソーシャルワーカー、看護師などを対象とした研修会であり、今回は第2回目となります。平成23年10月に開催された、第1回目の研修会では、相談に対応する上で必要ながんの病態や最新の治療、コミュニケーションスキル等、実践に役立つ知識・技術を講義や演習を通して学んでいただきました。

今回は、県東部地区のがん診療連携拠点病院におけるがん相談の現状と課題など、地域の実情について理解を深めるとともに、がん患者の抱える問題を、がんという病気の特性をふまえながら考えていくことをねらいとしたグループワークなどを行います。平成24年2月には、西部地区でも、県西部地区の現状をふまえた研修会を開催する予定としております。



島根県立大学短期大学部
出雲キャンパス



島根県立大学
マスコット
キャラクター



平成24年1月11日
島根県立大学 出雲キャンパス
看護学科 平野 文子
管理課 金築 利博
電話 0853-20-0200

平成23年度がん市民講演会「ご存知ですか？がんのピアサポート」の開催について

1. 目的

がんのピアサポートの必要性と意義について、がん患者・家族、医療・行政等の関係者、一般市民に広く理解していただく機会とする。

2. 日時

平成24年1月28日（土） 13:00～16:00

3. 会場

独立行政法人国立病院機構浜田医療センター 総合研修センター
浜田市浅井町777番地12

4. 主催

島根県
島根県立大学短期大学部出雲キャンパス ピア・サポーター養成員研修委員会

後援 独立行政法人国立病院機構浜田医療センター

5. 内容・対象

1) 内容

○ミニ・コンサート 13:00～13:10

演奏：日本音楽療法学会・認定音楽療法士 ^{みやざき}宮崎 ^{まりこ}真理子 氏

○講演：「もう一人で悩まない～ご存知ですか？がんのピアサポート」

13:20～14:40

講師：NPO法人ミーネット理事長 ^{はない}花井 ^{みき}美紀 氏

○休憩、ミニ・コンサート 14:40～14:55

演奏：日本音楽療法学会・認定音楽療法士 ^{みやざき}宮崎 ^{まりこ}真理子 氏

○講演：「がんと向き合い、ピアサポートに取り組む」 15:00～15:35

講師：がん治療体験者（NPO 法人ミーネットピアサポーター）^{いとう}伊藤 ^{かずなお}和直 氏

2) 対象：がん患者・家族、医療・行政等関係者、その他一般の方（どなたでも参加可）

6. 出席者・参加人数

参加人数：約 100 名

7. 参加方法

1) 参加方法

参加申込不要

2) 参加費

無料

8. これまでの経緯や今回の特徴など

この講演会は、島根県立大学短期大学部出雲キャンパスが島根県から委託を受け、今年度から取り組みを始めた「平成 23 年度がん相談員等資質向上事業」の 1 つである、「ピア・サポーター養成研修事業」の一環として行うものです。

「ピア」とは、「仲間」、「サポート」とは「支える」を意味する言葉であり、がんの「ピアサポート」は、患者さんやそのご家族が自分の体験を生かして新たながんにかかった患者さんを支える活動です。

平成 23 年 11 月に出雲市で開催した際には、180 名の参加があり、新しいがん患者家族支援としてのピアサポーターの活動に期待するといったご意見を多くいただき、大きな反響がありました。

講演会では、出雲会場と同様に、がんのピアサポート活動の先駆者である、名古屋市の NPO 法人ミーネットの理事長 花井美紀氏と、がん体験者で、ミーネットのピアサポーターとして活動されている伊藤和直氏を講師に迎え、がんのピアサポートの必要性や意義を中心にお話しいただきます。



島根県立大学短期大学部
出雲キャンパス



島根県立大学
マスコット
キャラクター